

春日井市卓球連盟 団体リーグ戦 規定

改訂版2025/11/10

1. 加盟登録について

- 1 加盟登録は、大会申込み締切日までに必ず完了してください。
- 2 申込み締切後にメンバーを変更する場合、連盟に加盟登録が済んでいない選手を追加することはできません。
- 3 加盟登録の方法は春日井市卓球連盟のHPの [「加盟募集」](#)に記載されています。

2. チーム編成

- 1 チームは同一団体のメンバーで構成し、4～6名としてください。
- 2 同一団体から複数のチームを団体戦にエントリーすることも可能です。
※同一選手が複数チームに重複してエントリーすることはできません。
- 3 個人登録選手や他団体との混成チームも認めますが、男女混成チームは不可とします。
 - ・ 高校生・大学生（大学院生を含む）のチームに一般登録選手が含まれる場合は、「一般」として扱います。
 - ・ 高校生チームについては、当該高校の全チームを対象に、顧問またはコーチ1名の参加を認め、「高校生扱い」とします。

3. 参加費

参加費は、ホームページ「加盟募集」欄の大会参加費をご確認のうえ、期日までにご納入ください。

- ・ 高校生・大学生のチームに一般登録選手が含まれる場合、またはその逆の場合は「一般」として扱います。
- ・ 高校生チームに顧問またはコーチが含まれる場合は、「高校生」の参加費を適用します。

4. チーム名について

- 1 原則として、加盟団体名をチーム名としてください。
同一団体から複数のチームをエントリーする場合は、「登録団体名A」「登録団体名B」などと区別してください。
- 2 個人登録または他団体との混成チームの場合は、既存の団体名と重複しない名称を使用してください。
- 3 次回以降も、できる限り同一のチーム名でお申し込みください。
チーム名を変更する場合は「チーム名変更」と明記してください。
※高校生チームはこの限りではありません。

5. チームの継続性

- 1 前回大会の登録メンバーのうち、半数以上が引き続き所属している場合は、現行の部で出場できます。
(4人チームの場合2名、5～6人チームの場合3名)
 - ・ 高校生チームは、顧問またはコーチ1名の参加を認め、前回登録メンバーの半数条件は適用しません。
 - ・ 高校生・大学生チームについては、次のいずれかに該当する場合を除き、前回の登録メンバーにかかわらず現行の部で出場できます。
【例外（前回メンバー半数が必要な場合）】
 - ・ 高校生・大学生チームに一般加盟選手が含まれる場合
 - ・ 大学生チームに大学生以外の顧問・コーチ・教職員・OB/OGが含まれる場合
- 2 上記の例外に該当するチーム、または高校生・大学生チーム以外で前回登録メンバーが半数未満の場合は、新チームとして最下位部にエントリーとなります。
- 3 前回大会にエントリーしていないチームも、新チームとして最下位部からの出場となります。
※「登録メンバー」とは、申込み時またはメンバー変更後の構成員を指します。

6. 申込み締め切り後のメンバー変更について

試合当日の開会式までに「棄権・変更・追加届」を提出してください。

1 棄権等でメンバーが4名未満となった場合

- ・ 他チームからの選手移動は、チーム人数が4名に達するまで認めます。
- ・ 大会にエントリーしていない選手を、最大3名まで追加できます。

2 メンバーが4名以上いる場合

- ・ 他チームからの移動はできません。
- ・ 大会にエントリーしていない選手を、最大3名まで追加できます。

※変更する選手は、申込み締切日までに加盟登録を済ませている必要があります。

※当該期に最初に申込みを行った時点で、3名以上のメンバーが残っていることが条件となります。

7. 試合方法

1 原則として、1リーグ5チーム（1チーム4～6名）によるランク別リーグ戦とします。

※参加チーム数により、下部リーグのチーム数を調整する場合があります。

また最下部リーグを2分割する場合もあります。

2 1団体リーグ戦は、男女ともに「1ダブルス・4シングルス」で行い、3試合を先に勝利したチームを勝ちとし、それ以外は負けとします。

3 試合順序は、1番ダブルス(1D)、2番以降シングルス(2S～5S)の順とし、すべて11ポイント・5ゲームマッチとします。

※1Dに出場した選手は2Sに出場できません。

※2S～5Sでは同一選手の重複出場はできません。

8. 棄権の取り扱い

1 団体リーグ戦の棄権

- ・ 試合開始時に、登録選手のうち4名以上が所定のゼッケンを着用し整列できる状態であることが必要です。この条件を満たせない場合は、その団体リーグ戦を棄権とみなします。
- ・ 棄権となった場合、相手チームの3-0で勝利とし、棄権チームはすべてのゲーム・ポイントを失います。
- ・ 対戦予定の双方のチームが棄権した場合は、0-0（両者敗戦）として処理します。
- ・ 対戦相手の承諾がある場合は、オープン試合として実施できます。

【例】

- ・ 団体リーグ戦の開始時にチームの出場可能選手が3人しかいないチームは、その団体リーグ戦は棄権と見なされます。
ただし、その後の試合で改めて4人以上の選手がそろった場合は、その試合は有効で、棄権にはなりません。
- ・ 4名の選手で構成されているチームにおいて、2回目の団体リーグ戦終了後に選手1名が予期せぬ事情により参加できなくなり、チーム人数が3名になった場合、1回目と2回目の団体リーグ戦の成績は有効ですが、3回目の団体リーグ戦は棄権の扱いとなります。
4回目の試合開始までに、欠場していた選手がチームに復帰し、再び4名以上となった場合は、その4回目の試合は有効として行われます

2 個人戦の棄権

- ・ 団体リーグ戦開始後は、各個人戦単位で棄権扱いとなります。
- ・ 棄権者は以降のすべてのゲーム・ポイントを失いますが、棄権以前に得た結果は有効です。

【例】

- ・ 4Sにエントリーされた選手が、体調不良などの理由で4Sの試合ができない場合は、4Sの試合は棄権となり、0-3(0-11,0-11,0-11)で負になります。
このチームが4名構成されており、4Sの選手が欠場したことでチームの出場可能選手が3名となったとしてもチーム全体の団体リーグ戦が棄権となることはありません。
またこの選手がその後の団体リーグ戦に出場可能参加することができます。
- ・ 1Dと5Sにエントリーされた選手が、1Dで第1ゲームを11-4で勝利した後、第2ゲームを10-4で勝っていた時にけがの為棄権した場合、1Dは1-3(11-4,10-12,0-11,0-11)で負けになります。
その後、4Sの試合まで終了し、団体リーグ戦のスコアが2-2になった時、この選手が5Sの試合に

出場可能ならば出場してもかまいません。

しかし棄権の場合は5Sの試合を0-3(0-11,0-11,0-11)で失うことになります。

9. オーダーミスの取り扱い

- 1 試合開始前(整列時)に発覚した場合
誤りがあった個人戦のみを敗戦扱いとします。
ただし、相手チームが修正を認めた場合は試合を行うことができます。
- 2 試合中に発覚した場合
誤りのあった個人戦について、間違ったチームはすべてのポイントを失います。
間違いとなる個人戦が終了していても、団体リーグ戦が終了していない限り適用されるものとします。
- 3 試合終了後に発覚した場合
その団体リーグ戦の結果はすべて有効とします。
※団体リーグ戦は双方のチームが整列、団体リーグ戦の試合結果にサインをしたときに終了するものとします。

出場順の誤りへの対応

- ・ 試合中に発覚
進行中の当該個人戦を無効とし、改めて正規の個人戦を行います。
- ・ 試合終了後に発覚
その団体リーグ戦の試合結果はすべて有効とします。

10. 順位の決定

- 1 勝点の合計が最も多いチームを優勝とします。(勝利＝2点、敗戦＝1点、棄権＝0点)
- 2 勝点と同じ場合は、当該チーム同士の勝率、次にゲーム数、最後にポイント数の順で順位を決定します。
- 3 リーグを2分割した場合は、それぞれでリーグ戦を行い上記の方法で順位を決め、2分割したリーグ間の順位決定戦によってリーグ順位を決定します。

11. 昇格・降格

- 1 当該リーグが5チーム構成の場合
各部の優勝チームは1ランク昇格、最下位チームは1ランク降格となります。
(次回の不参加チームにより繰り上げで、降格しない場合があります。)
- 2 当該リーグが6チーム構成の場合
すぐ上のリーグが5チームの場合は1チーム、6チームの場合は2チームが昇格・降格します。
- 3 不参加チームの取り扱い：
 - ・ 参加料を納入済みのチームは1ランク降格。
 - ・ 未納のチームは原則として最下位部に降格となります。
- 4 試合終了後、上記の規定により次回のランクを決定します。

12. 服装

- 1 卓球メーカー製のユニフォームを着用してください。チーム内でデザインが統一されていなくてもかまいません。
- 2 ゼッケンは、エントリーしたチーム名が表示されたものを使用してください。
※ゼッケンをお持ちでない場合は、本部にて購入可能です。